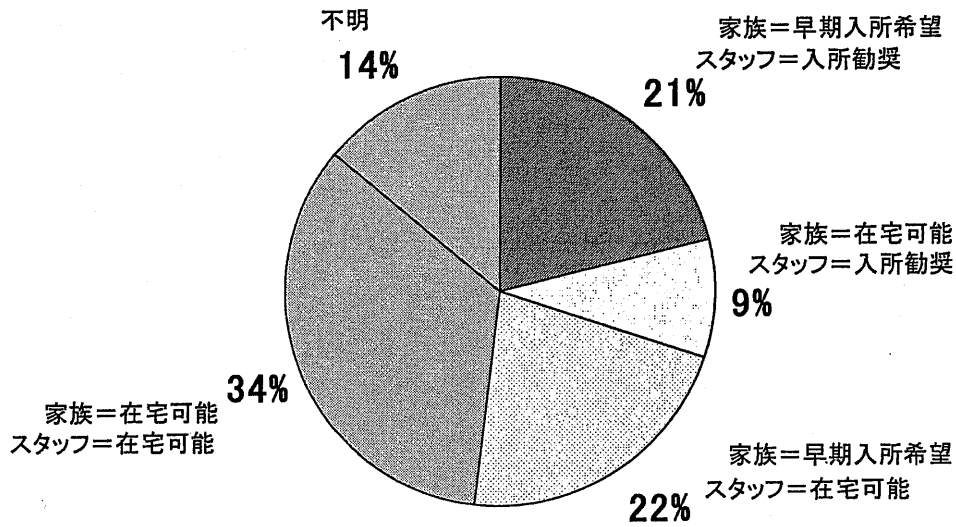
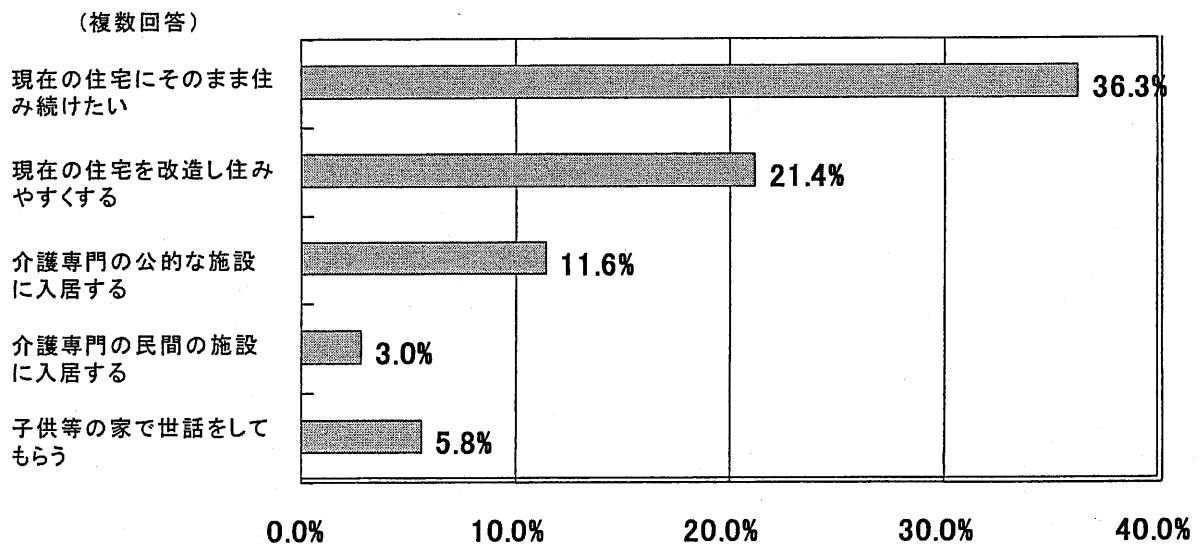


(図表9 特別養護老人ホーム申込者(在宅)の入所緊急性)



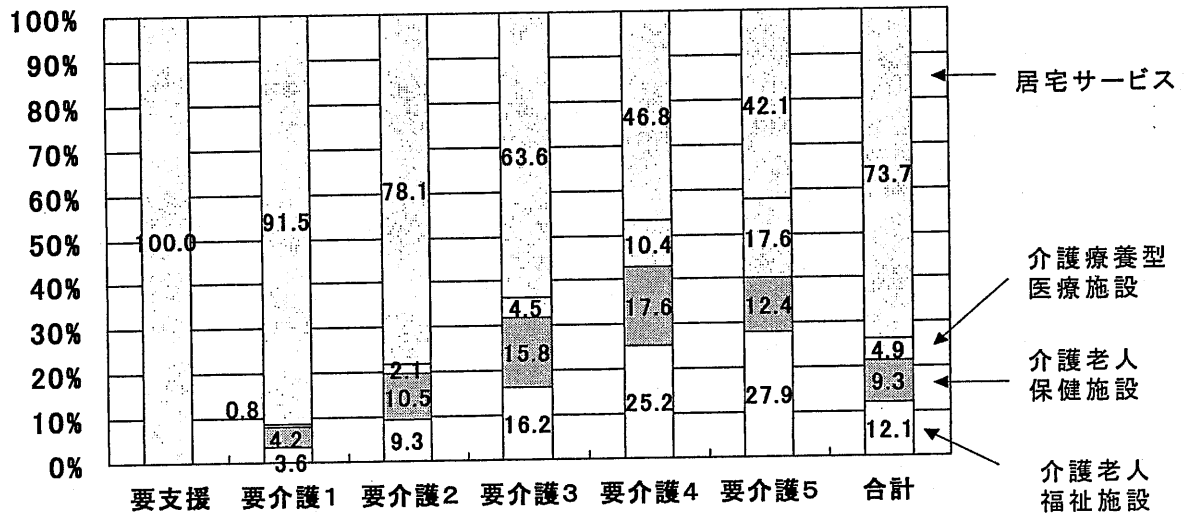
(出典:健保連調査 n=401人)

(図表10 虚弱化したときに望む居住形態)



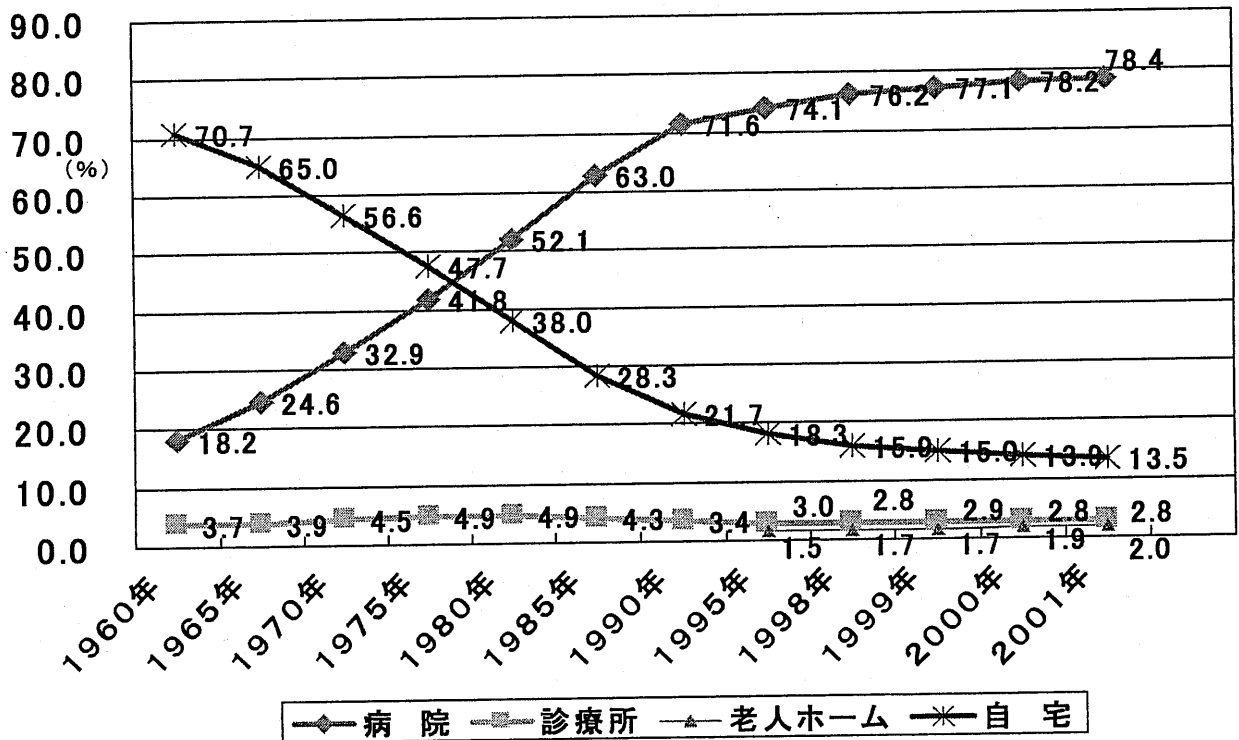
(出典:内閣府「高齢者の住宅と生活環境に関する意識調査」(平成13年))

(図表 1 1 要介護度別のサービスの利用状況)



(出典:介護給付費実態調査月報(平成15年4月審査分))

(図表 1 2 死亡場所の内訳・推移)



(出典:平成13年 人口動態統計)

※1990年までは老人ホームでの死亡は自宅またはその他に含まれている。

(図表13 サービス種類別の保険給付額(2003年2月サービス分))

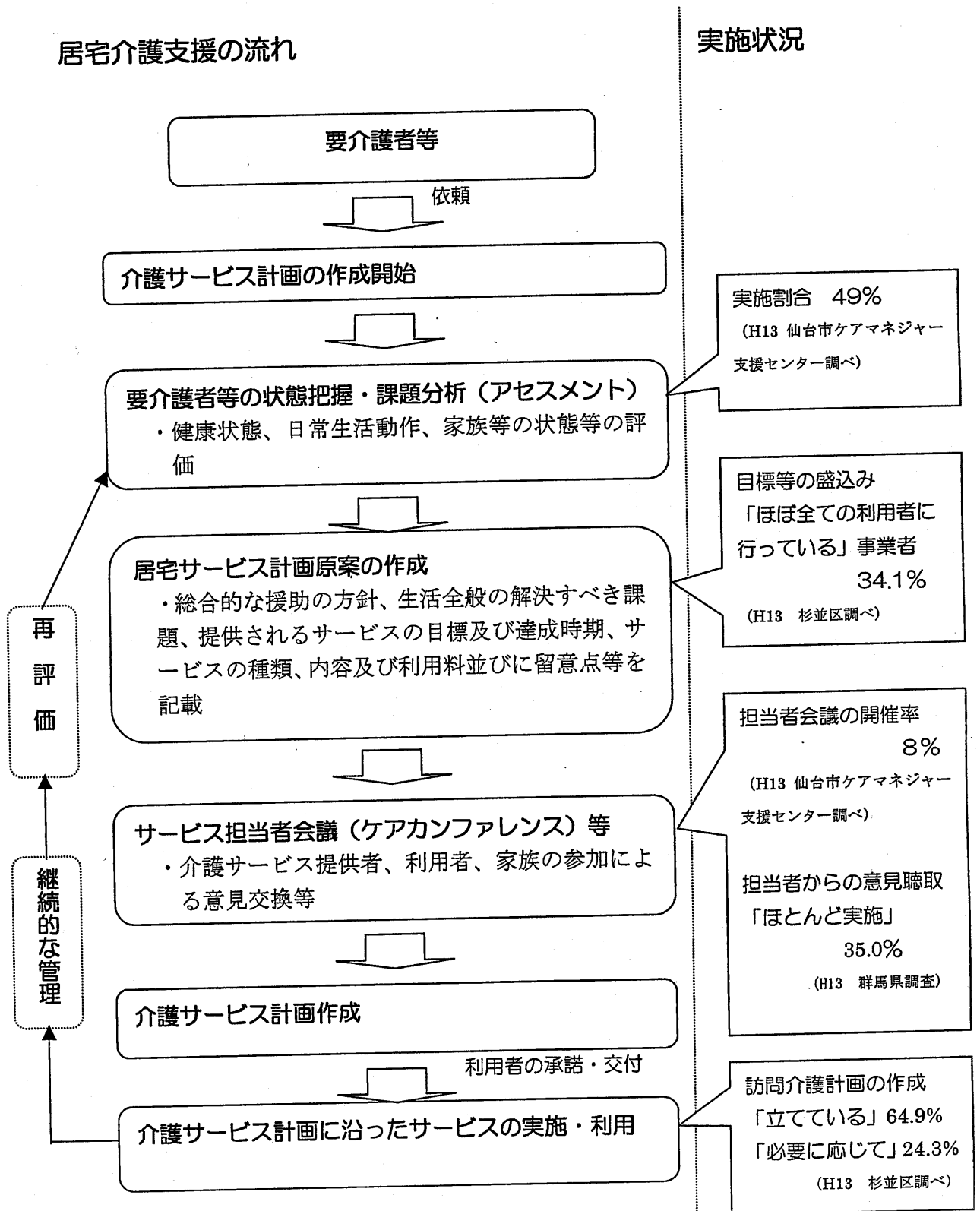
サービス種類	保険給付額(億円)		
		対前年同月比	
在宅サービス計	1,619	21.7%	
痴呆対応型共同生活介護	63	87.0%	(グループホーム)
特定施設入所者生活介護	32	43.5%	(有料老人ホーム等)
訪問介護	410	25.7%	
通所介護	354	21.4%	
短期入所サービス	171	19.5%	
居宅介護支援	141	17.6%	
施設介護サービス計	2,082	6.1%	
介護老人福祉施設	904	3.3%	
介護老人保健施設	703	3.8%	
介護療養型医療施設	474	15.7%	
合計	3,700	12.4%	

(注1)各国保連の支払実績を集計したもの。

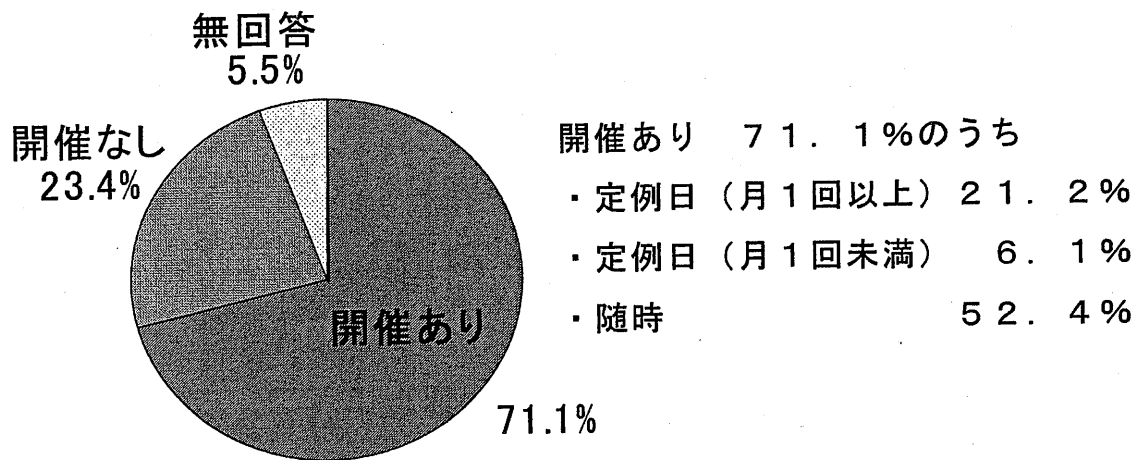
(注2)福祉用具購入費、住宅改修費などの市町村が直接支払う分は除く。

(注3)それぞれ記載の単位未満で四捨五入しているため、計に一致しない場合がある。

(図表14 居宅介護支援の流れ)



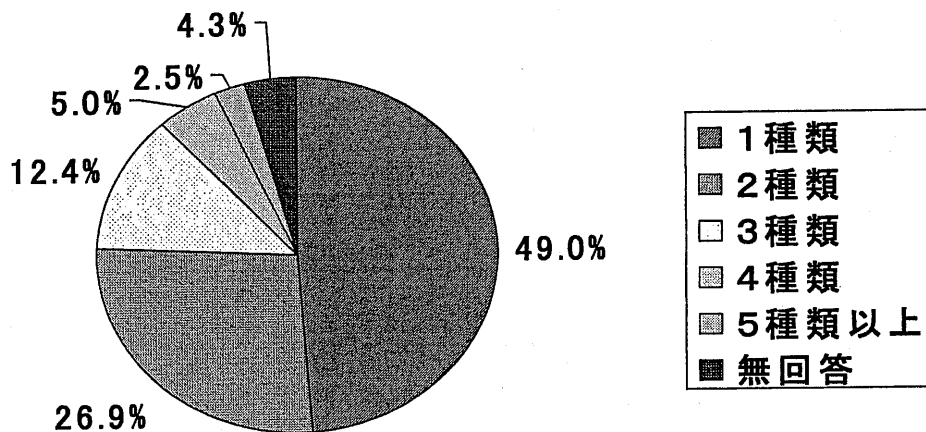
(図表 15-1 サービス担当者会議の開催状況)



(財)長寿社会開発センター「居宅介護支援事業及び介護支援専門員業務の実態に関する調査」(平成13年)

(図表 15-2 ケアプランの状況)

ケアプランに組み入れられているサービス種類別の利用者割合



(財)長寿社会開発センター「居宅介護支援事業及び介護支援専門員業務の実態に関する調査」(平成13年)